

名称等	市立図書館「読書週間関連行事」の開催
実施日時	平成29年10月19日(木)～11月7日(火)
場所	市立図書館4階展示ホール及び視聴覚ホール
担当	教育委員会事務局 市立図書館 代表 055-952-1234

1 内容

10/27～11/9の「読書週間」に合わせて、沼津市立図書館主催の講演会と企画展を下記のとおり開催します。講演会については、聴講者を募集します。

2 目的・経緯

「読書週間」は、読書の重要性・楽しさを訴えることで、すべての世代の人たちに本に親しむきっかけを作っていただきたいという考えに基づいて、公益社団法人 読書推進運動協議会によって設定された期間で、全国的な秋の恒例行事となっています。

市立図書館においても、毎年この時期に合わせ、本・読書に関する著名人の講演会や企画展を開催し、図書館利用の啓発を図っています。

3 概要

* 講演会

演題	「動物写真家が見る 動物画家 薮内正幸の世界」
講師	さとう あきら 氏 (動物写真家)
日時	平成29年11月5日(日) 13:30～15:00 (開場13:00)
会場	沼津市立図書館4階 視聴覚ホール
対象	どなたでも
定員	200人(先着順)
入場料	無料
申込方法	10月11日(水)9:30から電話または図書館カウンターにて受付
申込先	沼津市立図書館(電話 055-952-1234)

* 企画展

テーマ	「動物画家 薮内正幸原画展」
日時	平成29年10月19日(木)～11月7日(火) ※月曜日と、11月1日(水)は休館 火・水・木曜日 9:30～18:30 金曜日 9:30～21:00 土・日曜日、祝日 9:30～17:00
会場	市立図書館4階 展示ホール
入場料	無料

4 特徴

今回の企画展では、緻密な動物の描写で知られ、数多くの絵本や挿絵、図鑑などを遺した藪内正幸氏の原画を約40点展示します。

藪内 正幸氏は、1940年生まれ。子どもの頃から鳥や動物を見たり描いたりするのが好きで、独学で生き物の描き方をマスターしました。高校卒業と同時に上京し、図鑑画を描くため福音館書店に入社し、図鑑・絵本の画を担当しました。その後フリーランスに転身し、動物画家として図鑑、絵本、広告など幅広い分野で活躍しました。代表的な作品に、絵本では「どうぶつのおやこ」「しっぽのはたらき」「どうぶつのおかあさん」(以上、福音館書店)、図鑑では「野や山にすむ動物たち」(岩崎書店)、「野鳥の図鑑」(福音館書店)、挿絵では「冒険者たち」「ガンバとカワウソの冒険」(以上、岩波書店)などがあります。2000年に逝去、動物たちへの温かい眼差しで描かれた作品は1万点以上遺されています。

このたびの当館における展示では、絵本「どうぶつのおやこ」(文・小森 厚、絵・藪内 正幸、福音館書店)と絵本「どうぶつしりとリエほん」(作・藪内 正幸)の原画が出展される予定です。動物の毛の一本一本まで丹念に描かれ、大変精緻でありながらも、動物への愛情あふれる親しみ深い原画の数々を、どうぞじっくりご覧ください。

講演会では、藪内正幸氏と関わりが深く、「藪内家番頭」の名刺を持ち活躍される動物写真家さとうあきら氏をお招きし、動物写真家から見る藪内正幸氏の動物画について解説します。

さとう あきら氏は、1954年生まれ。明治学院大学、東京総合写真専門学校を卒業。1995年、『みんなのかお』(福音館書店)で「児童福祉文化賞＝厚生大臣賞」を受賞。

動物画家 藪内正幸原画展

期間 平成29年10月19日(木)～11月7日(火)

※月曜日、11/1(水)は休館



「どうぶつのおかあさん」福音館書店
小森 厚/ぶん 藪内 正幸/え

<開館時間> 火・水・木曜日 9:30～18:30
金曜日 9:30～21:00
土・日・祝日 9:30～17:00

会場 沼津市立図書館4階 展示ホール

動物写真家 ★さとう あきらさん講演会★

演題 「動物写真家が見る 動物画家 藪内正幸の世界」

日時 平成29年11月5日(日) 13:30～15:00

(開場13:00)

会場 沼津市立図書館4階 視聴覚ホール

定員 200名(先着順)

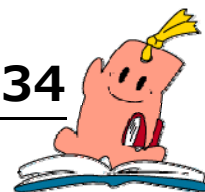
申込み 10月11日(水) 9:30より

電話または図書館カウンターにて受付

申込・問合せ先 沼津市立図書館 TEL 055-952-1234

※いずれも入場無料です。

⇒ 裏面もご覧ください。



動物画家・藪内正幸氏について

1940年大阪に生まれる。子どもの頃から動物が好きで、独学で動物の画を描き始める。1959年、高校卒業と同時に上京。図鑑画を描くため福音館書店に入社し、図鑑・絵本の画を担当する。1971年、フリーランスに転身。動物画家として図鑑、絵本、広告など幅広い分野で活躍する。2000年逝去。動物たちへの温かい眼差しで描かれた作品は、一万点以上遺されている。



●代表的な作品●

絵本



「どうぶつのおやこ」福音館書店



「しっぽのはたらき」福音館書店

図鑑



「野鳥の図鑑」福音館書店

挿絵



「冒険者たち」岩波書店

その他



(C)SUNTORY HOLDINGS

サントリー
愛鳥キャンペーン
新聞広告
(1973~85年)

★動物写真家・さとう あきら氏について★



動物イラストレーターの藪内正幸（やぶうちまさゆき）さんの家に入り出すようになり、藪内さんの連れ合いである戸田杏子（とだきょうこ）さんとタイ料理とタイ国の本や動物の本を出版。「藪内家番頭」の名刺を持ち約20年間藪内家を仕事場として活動。

東京生まれ。横浜市青葉区在住。明治学院大学、東京総合写真専門学校を卒業。1995年、『みんなのかお』（福音館書店）で「児童福祉文化賞＝厚生大臣賞」を受賞。